

事後評価報告書

平成30年度第1回運営・評価委員会

平成30年7月20日（金）

研究種別	総理研研究 ・ 重点化研究	
研究課題名	クニマスの保全及び活用に関する研究	
研究期間	平成27年度 ～ 平成29年度	
	評価項目	平均点
1	研究目標の達成度	3.6
[コメント] 県内外の研究機関との連携研究がうまく行われ、特に産卵場の湖底湧水源の推定やヨーロッパウナギによる卵の食害を明確化するなど確実に研究成果を上げている。 注目度の高い研究であり、また県の水産・観光業の発展に寄与する可能性のある資源であるので、保全自体の難しさは明らかになってきているが、引き続き研究を進めていただきたい。 得られた研究成果をわかりやすく発信するとともに、県内の水資源の新たなストーリー展開を含め、観光資源としての活用も検討していただきたい。		